



健康経営への取組み

明治安田アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長 中谷 友行）は、従業員の健康づくりに積極的に関わり、健康増進の取組みを推進するとともに、働きやすい・働きがいのある職場を実現するために、健康経営を推進する指針として「健康宣言」を策定しています。

健康宣言

私たちは、お客さまに最も信頼され、満足いただける資産運用会社を目指すとともに、インベストメント・チェーンの一員として、持続可能な社会の形成に貢献できるよう、生き活きと働きがいのある職場環境を作り、従業員のこころと身体の健康づくりに努める健康増進経営を推進します。

基本方針

- ・従業員の健康管理を経営的な視点で考え、従業員による自発的な健康づくりの活動を推進し、自主的に健康増進に取り組む組織作りと意識の醸成を目指します。
- ・安全衛生管理体制の整備を行いつつ、健康増進経営に向けた取組みを通じ、働き方改革の推進・健康年齢の若返り・こころの健康づくりを推進します。

3つの取組み

健康診断および健康増進への取組み

有所見率の改善を最終目標とし、定期健康診断・精密検査・特定保健指導等の目標数値を掲げ、ウォーキングを推奨し、直接歩数に結びつく施策を通年において実施します。

メンタルヘルスへの取組み

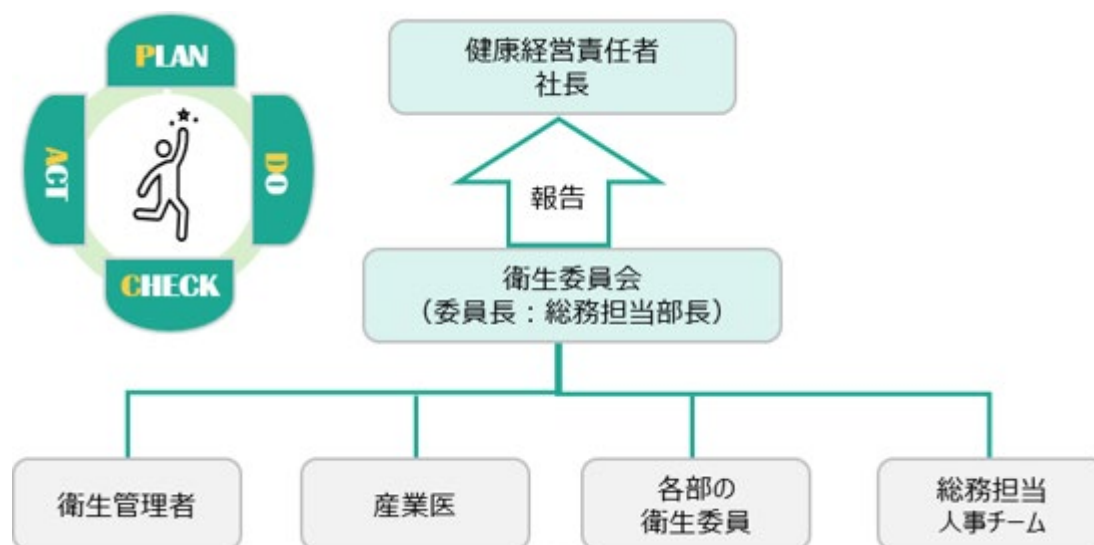
こころの健康の早期発見・早期対応に取り組むとともに、従業員が自らセルフケアし未然防止できるよう支援します。

過重労働対策への取組み

長時間労働となるほど、脳・心臓疾患発症との因果関係が強まるため、心と身体を休ませリフレッシュすることが大切であることから、早帰り日の設定や年次有給休暇の取得促進を実施します。

健康経営の推進体制

健康経営の取組みに関する協議・推進するにあたり「衛生委員会」を中心に位置づけ定例開催しています。衛生委員会のメンバーは、衛生管理者、産業医、衛生委員等によって構成され、相互に連携のうえ、各種施策のモニタリングおよび効果について検証し、健康経営責任者である社長を交え、PDCA サイクルを回すことで、健康経営の継続的改善を図っています。



認定取得状況

2019年11月に、健康保険組合連合会東京連合会の「健康優良法人（銀の認定）」の認定を受け、2023年3月には、上位認定となる「健康優良法人（金の認定）」を取得しています。

また、2020年3月に、経済産業省および日本健康会議が主催する「健康経営優良法人（中小規模法人部門）」に認定され、2025年3月に「ネクストブライト1000」の認定を取得しています。

